

ボイラー⑤ ヒートポンプ式給湯機の導入で約7割の省エネ、約8割の省CO₂！

◆ 社会福祉施設(延床面積 1,000m²)の事例

給湯にヒートポンプ式給湯器を使用することで、ボイラーよりエネルギー効率がよくなる。

給湯ボイラ(灯油年間使用量:14,000L)を、ヒートポンプ式給湯(35kW)に更新すると… (給湯時間:10時間/日、給湯日数:270日/年)

- ★ 年間 386GJ の省エネ！(熱量)
- ★ 年間 102.1万円 のコスト削減！
- ★ 投資回収 5.9年！

削減効果(灯油)	14,000L/年	
(電力量)	-12,861kWh/年 =	1,892kWh/年(現在のボイラ用電力) - 14,753kWh/年
(デマンド)	-10kW	
削減熱量	386GJ/年 =	14,000L/年 × 36.7GJ/kL ÷ 1,000 - 12,861kWh/年 × 9.97GJ/千kWh ÷ 1,000
削減額	1,021,448円/年 =	14,000L/年 × 101.22円/L - 12,861kWh/年 × 16.76円/kWh - 10kW × 1,500.68円/kW × 12
CO ₂ 削減量	30.2tCO ₂ /年 =	14,000L/年 × 36.7GJ/kL ÷ 1,000 × 0.0678tCO ₂ /GJ - 12,861kWh/年 × 0.362tCO ₂ /千kWh ÷ 1,000
イニシャルコスト	6,000,000円 =	6,000,000円(工事費を含まない価格)
投資回収年数	5.9年 =	6,000,000円 ÷ 1,021,448円/年



省エネのポイント！

ヒートポンプ式給湯器は効率よく熱エネルギーを取り出すことができます。また、燃料の灯油やA重油を電力に転換することで、CO₂の削減も見込まれます。

なお、給湯に時間がかかるため、大きめの貯湯槽を用意する必要があります。

※マイナスの付いた数値は増加を意味します。